

速野の福祉

= 発行 =
速野学区
社会福祉
協議会



美崎自治会

伊藤 年枝 さん(92歳)

題字…本人

記事…インタビュー

珍しかった女性による大工仕事



美崎でお生まれの年枝さんは結婚されてから、ご主人が始められた工務店の仕事を長年手伝ってこられました。

それは大工仕事だけではなく、山から木を切り出すことや製材の仕事までありました。昔は女性が大工仕事をするのは珍しく、人の目を避け、蔵の中で作業した事もあったそうです。

月3回以上の鞍馬さん参りや、畑で野菜作りもしてこられました。趣味は民謡、三味線、木目込み人形などを楽しんでこられました。3年半前にご主人を亡くされ寂しい事ですが、工務店の仕事はお子さん、お孫さんへと引き継がれています。

今はデイサービスに行く事や家の周りの草取りをして元気にすごされています。



10月20日(日)

学区民のつどい

前日は雨という心配な状況で開催された今年の学区民のつどい、当日は眩しいくらいの晴天に恵まれました。

屋内では、日頃の民生委員・児童委員の活動内容のパネル展示を行いました。

屋外のテントでは、恒例の赤い羽根募金、脳トレをかねたビー玉ボードゲーム体験、また紙コッププロケット作りが行われました。

多くの方々のご参加と、募金にご協力頂き本当に有難うございました。



みんなのリビング

速野会館和室で毎週火曜日に開催しています！



午前9時から午後4時の間(出入り自由)オープン。申し込み不要です。

お茶を飲んだり、おしゃべりや将棋などを行っています。お気軽にお越しください。



福祉活動紹介

交通安全協会 速野分会

活動は、春・秋の交通安全啓発活動を 10 日間おこない、子どもたちが登校する交差点の立ち番を毎月 1 日・15 日にしています。学区民のつどいでは、チューイくんも応援に駆けつけて、交通安全を誓い、また「とびだしぼうや」の製作を行いました。

代表 菱田 喜清



ネズミのチューイくん



速野学区高齢者クラブ連合会 健康・友愛・奉仕

速野学区高齢者人口
2,808人

速野学区の 65 歳以上の高齢者は 2,808 人、その内 75 歳以上の後期高齢者が 47%と約半数を占めています。

人生 100 歳時代、健康寿命を延ばす事業が重要になります。

このため、連合会では本年度、9 月 13 日に「長寿祝賀会」を開催、米寿(17 名)・喜寿 (18 名)・金婚(6 組) を招待、記念品を贈呈しました。

また、学区民のつどいでは、協力会員と小学校 PTA が、子どもたちに「しめ縄リース作り」の体験指導、世代間交流を図りました。

さらに、11 月 12 日には、「グラウンドゴルフ大会」を開催、66 名の参加がありました。

この他、単位クラブでは、神社等の清掃作業・日帰り研修お誕生会・グラウンドゴルフ等、多彩な活動が行われています。

ところで、連合会の会員は 465 名で、新規入会者も少なく、これからの会の魅力化、活性化が大きな課題になっています。

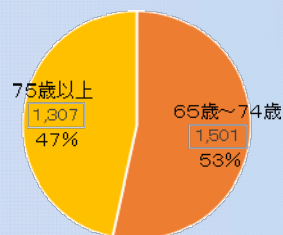
このため「速野学区高齢者組織調べ」を行い、単位クラブの取り組みの実態を把握し、相互の組織運営の参考に役立てました。

その結果、特筆すべきは組織名の「老人」という言葉をどこも使っていない事でした。

これは「老人」という言葉からくる、マイナスのイメージを避けたいとの共通認識からでした。このことを踏まえ、学区の連合会も「老人クラブ連合会」から「高齢者クラブ連合会」に名称変更を行いました。

今後とも深いご理解とご支援をよろしくお願いします。

代表 今井 孝雄



福祉協力員連絡会の活動紹介

奉 仕 作 業

9 月 25 日(水)

『びわこみみの里』において、施設周辺の除草作業をおこないました。

当日は秋晴れの中、19 名の参加者が約 1 時間にわたる作業に汗を流しました。

その後は施設のホールにて、中村所長より、施設の成り立ちについての説明や、近年の取り組みである歌声喫茶についてのお話があり、熱心に耳を傾けていました。

参加者からは

"学区内の施設でありながら、その成り立ちや取り組みなど、知らないことがたくさんあった"

"ショップの手作りバームクーヘンや、競走馬のゼッケンを利用したバッグ、ドッグカフェのランチなど、これからは気軽に立ち寄り、利用してみたい"との声が聞かれました。



連 絡 会

9 月 25 日(水)

今年度 2 回目の連絡会を速野会館で開催しました。

第 43 回速野学区民のつどい、交流会、歳末たすけあい街頭啓発、館内研修について話し合いました。学区民のつどいの「みたらし団子とカフェ」の担当を決めました。



速 野 学 区 民 の つ ど い

10 月 20 日(日)

びわこ地球市民の森において、速野学区民のつどいが開催されました。

前日の雨が信じられないほどの青空のもと、たくさんの方が来場されました。

福祉協力員はみたらし団子とカフェを出店しました。みたらし団子はとても大きくて食べ応え抜群。カフェでは、久しぶりの再会をよろこぶ声や笑い声が響きわたる、素敵な時間を過ごしていただきました。

みたらし団子、カフェとも大好評で、2 時間ほどで完売となりました。

ご来店いただいた方々、ご協力いただいた方々、ありがとうございました。



速野情報箱

ハンドベルに挑戦

情報箱



今回はボランティア部会が主催する「第2回サロ
ンボランティア活動講座」の紹介です。

「ハンドベルに挑戦」ということで、20名の参加
により11月13日(水)に開催されました。

ハンドベルグループ「べにほつべ」の皆様による
ご指導のもと、とても楽しく有意義な講座となりま
した。初心者が多い中、まずはベルの持ち方や鳴ら
し方を教わり、いよいよ演奏です。始めはリズムや
タイミングがうまく取れず「アッ!ヤバイ!」の連
続でした。そんな中でも鳴らしているうちに、全員
テンポ良く鳴らせるようになりました。ハンドベル
は音楽的な知識やリズム感に乏しい者にも、演奏で
きる楽器であると実感しました。



地域福祉部会

ふれあいお楽しみ会

速野学区社協地域福祉部会では、大きな
行事のひとつである、ふれあいお楽しみ会
を10月31日に開催いたしました。

例年とは違って体験なしのお食事を
「しょうざんリゾート京都」でおこない、
井筒八ツ橋本舗に寄って、72名の皆さん
と何事もなく、会話の弾んだ楽しい一日を
過ごしました。

普段はお会いできない方にも、お会いで
き、毎年楽しみにしている方もたくさんお
られます。

このふれあいお楽しみ会は来年もありま
すのでよろしく願います。



守山市北部地区

地域包括支援センター便り

寒い季節を
元気に乗り切りましょう

冬の体調管理のポイント



①身体を冷やさないようにする
身体を冷やすと免疫力の低下や、血行が
悪くなって病気にかかりやすくなります。

②急激な温度変化を避ける



急激な温度変化は、血圧の上昇で狭心症
心筋梗塞・脳梗塞を引き起こし、寒暖差
アレルギーを引き起こしたりすることが
あります。

③水分補給も忘れずに



冬でも空気の乾燥で水分が奪われやすい
ので、水分補給を心掛けましょう。

④感染症を予防しよう



風邪・インフルエンザ・ノロウイルスな
ど感染症を予防するには、空気の保湿・
マスクの着用・うがい・手洗いで予防を。

守山市北部地区 地域包括支援センター

TEL 077-516-4160